

団体名 スペシャルオリンピックス日本・山口（下関市）

代表者名	松村 久	団体の目的
構成員数	140人	知的障害のある人達に、日常的なスポーツトレーニングとその成果発表の場である競技会を提供し、自立と社会参加を支援するとともに、共生社会の実現を目指す。
設立	1999年(H11年)11月	
問い合わせ先	☎090-2290-1831 (田中)	

事業名 スペシャルオリンピックス日本・山口設立20周年イベント
「ありがとう！そしてこれからも」

事業の目的 ・設立20周年の節目にあたり、関係者に感謝するとともに、知的障害のある人に対する理解を多くの人々と触れ合う機会を提供することで促進し、この機に、スポーツを通じた知的障害のある人の自立・社会参画という当会の設立理念を知ってもらい、活動拡大への足掛かりとする。

事業の内容 ・スペシャルオリンピックス日本・山口設立20周年記念イベント
開催日：11月16日 場所：宇部市ココランド スポーツ&リゾート
内容：記念式典、記念講演会、交流会
開催日：11月17日 場所：山陽小野田市山陽オートレース場
内容：アトラクションステージ、プログラムブース、飲食ブース、自転車競技会、ヘルシー・アスリート・プログラム、世界大会出場の軌跡展
参加者：1,000人

事業の成果 ・ヘルシー・アスリート・プログラムの実施により、医師会、歯科医師会、小児科医会等とのつながりができ、今後の活動に参画していただく素地ができた。
・自転車愛好家の参加や山口県自転車競技連盟の協力も得て、会の活動を知ってもらうことができた。

活動現場レポート！ スペシャルオリンピックス日本・山口設立20周年イベント
「ありがとう！そしてこれからも」〈R1.11.17/山陽オートレース場〉

設立20周年を記念したイベントとして、山陽オートレース場において1時間で周回数を競う自転車耐久レースが実施され、小学生から高齢者まで幅広い年齢層から、約100人が参加されました。

レース前に、競技会などで最大限の実力が発揮できるように検診「ヘルシー・アスリート・プログラム」が全来場者に実施されました。

レースの他、地域の医療関係者やボランティアの協力で、視力、口腔、聴力、栄養、生活習慣、筋力、柔軟性、足のチェックが行われ、来場者は自分の体の健康状態を知るとともに改善点などの指導を受けられていました。

また、アトラクション、飲食・物販、無料のゲームもあり、来場者はそれぞれ楽しまれている様子でした。



オープニングセレモニー



自転車競技会表彰式